

TCA ニュース

= 2008年12月発行 = 【No. 221】

発行 東京サイクリング協会 広報委員会

<http://tokyo-cycling.web.infoseek.co.jp> 〒104-0061 中央区銀座7-15-11 Tel・Fax 03-3541-6540

サイクリストの五楽 輪楽・自転車を楽しむ 行楽・旅を楽しむ 道楽・道を楽しむ 友楽・友と楽しむ 遊楽・遊びを楽しむ



'09年初詣ラン 下谷七福神めぐり

お正月恒例の新春初詣ランは、都心にもどって根岸・下谷方面を走ります。

- 日 時：平成21年1月4日(日) 10時集合 10時30分出發 雨天中止
- 集合場所：JR上野駅 公園口
- コース：上野公園 - 寛永寺 - 谷中墓地 - 御隠殿橋 - 子規庵 - 元三島神社(寿老神)
- 音無川跡 - 目黄不動 - 寿永寺(布袋尊) - 飛不動(恵比寿) - 弁天院(弁財天)
- 小野照崎神社 - 法昌寺(毘沙門天) - 英信寺(大黒点) - 入谷鬼子母神(福祿寿)
- 走行距離：約10km その後、入谷から銀座まで約7.5km
- 担 当：中村洋一郎(当日の連絡先 携帯電話：090-6415-8165)
- 問合せ先：東京サイクリング協会事務局・中村(電話：03-3541-6540)
- 注意事項：フリーランは自由参加です。但し、途中で離脱する時は仲間やコース担当者に声をかけて下さい。サイクリング中の事故、けが等に十分注意して各自の責任において走って下さい。
懇親会に参加する方は、輪行袋を忘れずに持って来てください。自転車も飲酒運転は禁止です。帰宅する際には輪行袋もしくは押して歩いて帰ってください。

新年懇親会「TCA事務局メモリアル」

来年の懇親会は取り壊される事務局(中村商店)で実施しようと考えています。

建て替えに伴い壊してしまう建物なので、汚しても壊れても自由に使えます。

ただし、椅子が無いので全て立席です。定員も30名とします。

雨さえ降らなければ外の歩道も可能なので人数を増やせます。

七福神巡りの後、東銀座まで走り輪行で帰るか店内に預けて後日取りに行くことも可能です。

もちろん懇親会だけの参加も可能です。

- 日 時：2009年1月4日(日) 13:30~16:00
- 会 場：協会事務局 中央区銀座7-15-11
- 参加費：2,000円(当日朝いいとこ集合時払い2,500円、午後現地支払い3,000円)

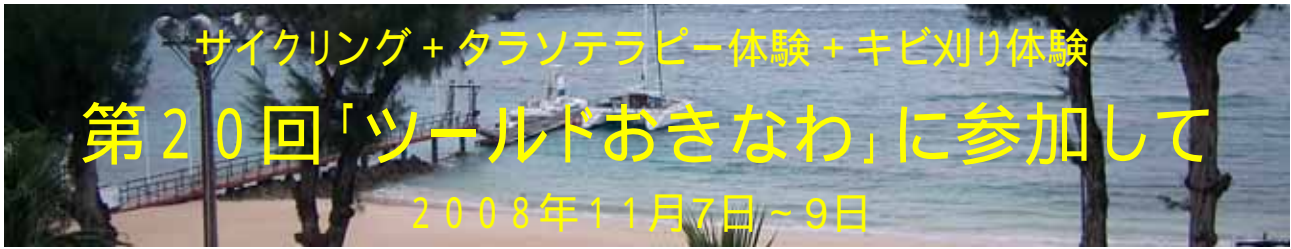
■ 自転車をもっと好きになる講習会

科学技術館で「2009ハンドメイドバイシクルフェア」に参加しませんか。

今までの部門の他に「高齢者向け自転車部門」、「幼児2人乗せ自転車部門」の2部門が増えました。又、投票により抽選で記念品があたります。みなさんの参加をお待ちしております。

- 集合日時：2009年1月17日(土) 13時集合
- 集合場所：科学技術館前 1F (入場料無料)

【11月末現在 会員数340名】



T C A 理事 中田 修二

沖縄は暑かった。着いた日(11/7)は30度で快晴。東京を出る時は15度だから15度も差があった。湿度も沖縄のほうが遥かに高かった。地元の人いわく、「ここ沖縄でも今日は例年になく異常に暑い日だよ」とのこと。

今年のことを書く前にちょっと去年のことに触れてみたい。

2007年11月9日、第19回「ツールドおきなわ」を機に、生まれて初めて沖縄を訪問した。この時も25度あって、飛行機から降りた時、その暖かさと、木々や植物の違いに南国の風情を感じて、一度は訪れてみたいと憧れていた土地に来たことを実感した。

去年は、サイクリング部門で最長の、2日間で313kmを走る本島一周コースにチャレンジした。その頃ちょうど小径車(20インチ)を製作中で、フロントギヤーはシングル、ハンドルもフラットバーでまだ完成前だったが、無理は承知で半日走れば良いと思ってこの製作途中の小径車で参加した。しかし走りだしてから、素晴らしい海の色や、土地の人たちの温かい人情に魅せられて、ふらふらになりながらも2日間完走してしまった。

実は、完走証をもらうとき自転車から降りたとたん倒れてしまうというハプニングもあった。またその後3ヶ月間は右手では箸も持てず、水道の蛇口も回せなかった。整形外科と針マッサージに6ヶ月間通いようやくほぼ完治した。

前回そんな経験をしたので、今年は家内から「まだ懲りずに行くの」と言われたが、T C A 会員の山田さんの誘いもあって迷わず参加することにした。彼は313kmの一周コースを選択したが、私は、距離半分プラスおきなわ体験の「タラソ体験・デラックスサイクリング」に変更し、ロードバイク持参で参加した。

7日の夕方受付がなされたが、50人募集のところ22人しか参加者がいなかった。多分、参加費が一番高いコースだったので半分にも満たなかったのだろう。そのため、タラソと三線とキビ刈りの3種類の体験ができるはずが、経費の都合で三線がなくなりタラソとキビ刈りだけとなってしまった。

受付の時、初老のM氏ご夫妻と知合いになった。てっきりご夫婦でサイクリングかと思いきや、参加するのは70歳のご主人のみで、奥様は車で伴走するとのこと。ご夫妻は唯一地元沖縄からの参加者だったので納得した。このご夫妻は大阪のご出身で、8年前初めて沖縄を訪れた際、奥様が沖縄をすっかり気に入ってしまい永住を決め、家を建てて引っ越してしまった由。沖縄に来て私にはその気持ちがよく理解できた。

第1日目サイクリング+タラソテラピー体験

初日8日、本島一周(313km)コースの300数十名が出発した後、7時15分ごろ我々22名が、先導車両に随ってスタートした。途中45km位までは去年走ったコースと同じ海岸沿いだった。海の色が素晴らしくて、思わず立ち止まって写真を撮った。

途中で何度も水分を補給しながら走った。大宜味村の道の駅での昼食も、地元の野菜や海の幸などの食材が中心で、とても美味しかった。天気の方は、晴れて真夏のような太陽が強い日差しを投げたかと思うと、少し行くと今度は大降りの雨になり、すさまじい程くるくると天候が変化した。特に降りしきる雨は雹(ひょう)のように粒が大きくてびっくりした。

昼からは東海岸に出たため、アップダウンが激しく



思わず足を止めた沖縄の海

ギヤ比の高いロードバイクで参加した私には結構応えた。でもドロップハンドルは大いに役に立った。お陰で今回は箸が持てなくなるようなことにはならなかった。

一緒に参加したメンバーには結構女性が多く、われわれ年長者は、「これならゆっくりペースで走れるね」と高を括っていたが、豈囃らんや峠のアップダウンをものともせず、彼女たちはすいすいと我々を追い抜いていった。どうもこれは自転車の性能の所為だけではなさそうだと感じた。後で休憩の折、女性たちの秘密が判明した。東京のフレンド商会のクラブLEOPARDのメンバーで、トライアスロンを趣味としている人たちがメインだった。道理で体力があるはずだ。他の2組のご夫婦も力があつた。一組のご夫妻とは昼食の折同じテーブルだった。東京所沢から参加したとのこと。ご夫婦仲良く小径車(Bike FridayとBD-1)で参加していた。

15:30ごろ予定通りタラソ体験のビーチ“かなタラソ沖縄”に到着した。この日のサイクリングは配られた資料には92kmとあつたが、我々のサイクルメーターには112kmと出ていた。係りの人に聞いたところメータが正しいとのこと。若干のコース変更があつたようだ。2日間通して印刷物には154kmとなっていたが、実際に走ったのは180kmだった。

初日のサイクリングはここ「かなタラソ沖縄」で終了。トラックに自転車を預け、各自の手荷物を受け取って水着に着替え、いざタラソテラピーへ。アジア最大のタラソリゾートで、絶景の海とともに素晴らしく近代的な施設が目前にあつた。温度の異なつた海水温泉、プール、ジェットプール、フローティングプール、岩風呂、サウナ、ジェットバス、マッサージなどの各種トリートメント、etc. タラソはギリシャ語で「海」、テラピーはフランス語で「治療」、日本では「海洋療法」というのだそう。約2時間こころの底からリラックスできた。

この先はバスで、西海岸にある高級リゾートホテル「沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ」へ移動した。8万坪の広大な敷地に海、森、川など自然があふれ、悪天候であつたにもかかわらず、参加者からは「明日はサイクリングをスキップしてここで過ごしたいですね」と感嘆の声とともに溜め息が漏れるほどだった。

ホテルは二人部屋で、同室したのは富山県出身の元高校教師(日本史担当)だった。年齢も62歳と1歳しか違わず、一緒にホテルのレストランで沖縄料理を楽しんだり、売店を冷やかしたり、床に入ってから、富山の歴史、世界の歴史、等々夜遅くまで話に花が咲いた。自転車はまだ3年の経験しかないとのこと。膝を痛めた折、医者から好きなゴルフも、マラソンも、水泳さえも禁止され途方にくれていたところ、唯一自転車はいいよと言われて、地元の有名なサイクリングクラブに入り、ロードバイクを購入したのがきっかけとのこと。今回もクラブ員数名で参加している由。

第2日目サイクリング+キビ刈り体験

翌日2日目は朝からあいにくの雨、午前中は殆ど雨の中を走つた。走りはじめに少々長い登りが続いたが、そのあとは比較的平坦な走りだった。今日の目玉は“キビ刈り体験”。キビ畑に着いたとき偶然雨が上がり、幸いはじめてのキビ刈り体験を楽しむことができた。自分たちで切り出した生のキビもしゃぶってみたら甘かつた。生産途中の絞りたてのキビ汁も甘く美味しく、茹で上げてから棒でこねて茶褐色に固まつたキビ砂糖(黒糖)も、もちろん美味しかった。昼食はまたまた豪華な「万座ビーチホテル&リゾート」海岸にあるビーチテラスでビュッフェランチ。ランチの最中突然、結婚式の音楽が流れ出し、まもなく純白のウエディングドレスに身を包んだ花嫁の手を引いたカップルが現れ、我々の目の前を通過して海に突き出たチャペルに入っていった。



キビ刈り体験

最後の休憩所「幸喜公園(ビーチ)」で記念写真を撮つたあと雨も上がり、余裕でゴール地点の名護市民会館に到着した。結論として雨のサイクリングも悪くはなかつたし、沖縄の豊かな自然を満喫したなんとも贅沢で本当にデラックスなサイクリングだった。来年は沖縄のもう一つの顔である“離島”を尋ねてみたいと考えている。

TCA一泊ラン 『大島椿まつりツアー』



伊豆大島の椿の時期のサイクリングを、是非皆様に楽しんでいただきたいと思います、今年は日程を“椿まつり”に合わせて企画しました。

例年通り潮風を体中に受けて走る海岸線、体力勝負の三原山登山(選択)等コースには事欠きません。そんな中で、椿の花を満喫していただきたく思い、“椿”が中心のサイクリングです。

2009年の“椿まつり”の内容は未定ですが、例年通り椿まつりのイベントとして、スタンプラリー、あんこさんの歓送迎(テープ付)、夜祭り、そして椿プラザでは、あんこさん衣装の無料貸出しや郷土芸能が楽しめると思います。また、椿トンネルをくぐるサイクリングと、裏砂漠ランでは、大島の別の顔を見ていただけたらと思います。

体力差での問題がありますので、レーサー組と見学組に分けてコースを設定することにしましたので、自信が無い方も安心してご参加ください。

尚、誠に申し訳ありませんが、船が混んでおり、先着20名での募集とさせていただきます。

◇日程：2009年3月13日(金) 21:00～3月15日(日) 19:00
(21時 竹芝棧橋集合(輪行の場合は袋入り済み) 22時 乗船・出港)
*席は2等座敷となっていますので、宴会モードで楽しみながら往復しましょう。

◇会費：会員20,000円(宿泊1泊2食、船賃)
会員外22,000円(宿泊1泊2食、船賃+保険等経費)
昼食・自転車利用料金等(輪行、レンタル)は含まれません。

◇宿：朝海館(電話：04992-2-8407)

◇内容：大島一周コース(中級向き)・プラス三原山登山(健脚者)、懇親会

◇申込み：東京サイクリング協会 事務局 03-3541-6540

◇締切り：2月13日(金) 先着20名(定員になり次第締切ります)
電話・FAXでも受付けますが、締切日までに会費を事務局へ振込んで下さい。

◇その他：自転車利用料金(自己負担ですが、参考まで)
- 輪行 片道 500円(船のみ)
- レンタル2日間 3,000円(参加申込時、申込)
レンタサイクルは、マウンテンバイクですが、実績もありますので楽しめます。
詳細は東京サイクリング協会事務局へお問い合わせください。

【振込みの場合】

郵便振替 口座番号 00100-9-190048 東京サイクリング協会
銀行振込 三井住友銀行銀座支店 口座普通 7401968 東京サイクリング協会



事務局からのお知らせ

サイクル・コンピューターのクレーム報告

5月に実施した東京センチュリーライドの完走賞として(三種択一)出したサイクル・コンピューターの一部に不具合のあるものがありました。

表示されなくなる 暑い日に判読しづらくなる 押しボタンの戻りが悪い

メーカーに連絡してから送れば、代品を送り返してくれると思います。

型番 MG-CW9

連絡・問合せ先：マジック・ワン 0120-779-867

Eメール：support@cross-sports.com

送り先：〒150-0022 渋谷区恵比寿南1-11-12-867